

<様式1-1>

日本メイスン財団奨学金申請書

第1種奨学金

写真

私は、貴財団の奨学金（第1種）を、下記のとおり申請します。

ふりがな		男・女	生年月日 (西暦)	年 月 日生
氏名				
ふりがな				
住所 (書類送付先)	〒			
ふりがな				
住所 (住民票記載のもの)	(上記と同じ場合は記載不要)			
連絡先電話番号				
メールアドレス				
(養護施設出身者の場合) 施設名 電話番号	() -			
ふりがな				
在学中の高校	(進学予定の年度) 年 4月			
高校卒業後の 志望大学等名	第1志望： 大学 第2志望： 大学 第3志望： 大学 必ず第3志望まで記載すること			
添付書類	① 就学が困難な事情書① (申請者本人が作成したもの、様式は自由) ② 就学が困難な事情書② (申請者の施設長などが作成したもの、様式は自由) ③ 年間収支計画書 (様式1-2) ④ 両親の課税証明書 (または、課税がないことの証明書) 提出できない場合、その事情を申請者が入居している施設の施設長、施設責任者、里親など説明した書類 ⑤ 資産等申告書 (様式1-3) ⑥ 小論文 (申請者本人が自筆で作成したもの) 志望先の大学等を選択した動機・大学等で学びたい事項・卒業後の進路・将来の人生設計などを記載したもの (2000字程度、様式は自由) ⑦ 誓約書 (様式1-4) ⑧ 在学中の高校等の成績証明書 (既に卒業している者は最終学歴での成績証明書)			

添付書類の一部が添付できない場合には、添付できない事情を記載した理由書 (様式は自由) を添付してください。

<様式1-2>

年間収支計画書

	項目	年額	月額	備考
収入	アルバイト	円	円	
	奨学金	円		
	奨学金	円		
	小計①	円		
支出	学費 (入学金等を除く)	円		
	住居費	円	円	
	食費	円	円	
	水道光熱費	円	円	
	交際費等	円	円	
	通信費	円	円	
	小計②	円	円	
年間不足額 (①-②)		円	円	

年間不足額を補てんするための方法

<様式1-3>

資産等申告書

収入	勤労・事業収入	本人	月給(手取り)	円	賞与(手取り)	円
		両親(父)	月給(手取り)	円	賞与(手取り)	円
		両親(母)	月給(手取り)	円	賞与(手取り)	円
	公的給付	本人	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(公的給付の種類)	給付額(月額)	円
両親		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(公的給付の種類)	給付額(月額)	円	
資産	本人	50万円以上の預金 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	不動産 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有価証券 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(その他の資産)	
	両親	50万円以上の預金 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	不動産 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有価証券 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(その他の資産)	
<p>(両親が存命するにも関わらず、その支援を受けない場合には、その事情) (両親から上記申告に必要な書類を提出できない場合には、その事情)</p>						
他の助成制度利用の有無	<input type="checkbox"/> あり (貸与型を含まない。) ・ <input type="checkbox"/> なし					
	<p>※ 上記で「あり」と記入した場合、その名称と助成金額 (兩宮・JX 以外は年額) をご記入ください。 なお、<u>日本学生支援機構奨学金 (借入金)</u> は含めないでください。</p> <p>【その他奨学制度① (名称: _____)】 _____ 円 【その他奨学制度② (名称: _____)】 _____ 円 合計 _____ 円</p>					

<様式1-4>

誓約書

一般財団法人日本メイスン財団 御中

貴財団から、奨学金を受けるにあたり、私は、下記の事項を守ることを誓約致します。

1. 私は、本奨学金の趣旨に従い勉学に励みます。
2. 私は、私の後に続く後輩たちが誇れる模範となるように、常に務めます。
3. 私は、毎年一度、定められた方法で、学業の成績と生活状況について、貴団体に報告をします。
4. 私は、下記のいずれかがある場合、受領した奨学金の全部を返還しなければならない義務があることを認め、下記の事項がないように努力します。
 - (1) 申請書に虚偽の記載がある場合
 - (2) 私が留年または退学した場合
 - (3) 私の就学状況が著しく不良である場合
 - (4) 受領した奨学金を奨学金の目的以外に使用した場合
 - (5) 私が本奨学金の規定のいずれかの条項に違反した場合
 - (6) その他、本奨学金の趣旨に著しく反する場合
5. 私は、弱き者を助け、私が貴団体から受けた喜びをその者達に与えるように努力します。

年 月 日
